

水分や食事がとりづらい場合は 経口補水液を活用しましょう

現在流行している新型コロナウイルスのオミクロン株(BA.5)では、発熱や吐き気・嘔吐などにより、食事や水分がとりづらい子どもの受診が非常に多くなっています。

経口補水液等をこまめに摂取させることにより、脱水や低血糖の悪化を防ぎましょう。



こんなときは脱水かも？



- ✓食事がとれていない
- ✓吐いたり下痢したりしている
- ✓高熱が続いている



塩分と糖分が入った飲み物を飲ませましょう！

OS-1®やアクアライト®のような、塩分や糖分が入った経口補水液をとらせるのが最も効果的です。(ゼリータイプもOK)

吐き気がある、嘔吐しやすい、という場合には、

一度に飲む量を少しにし、間隔を短くして飲ませましょう。

OS-1®やアクアライト®をどうしても飲んでくれない場合は、

味噌汁や2倍に薄めたリンゴジュースなどをとらせつつ、本人が食べられるもの、飲めるものをとらせるようにしましょう。

経口補水液による水分補給をおこなうことで、
点滴と同等の効果が得られるという報告が複数あります
早めからのこまめな摂取をこころがけることにより
子どもの受診や入院を回避できる可能性があります



医療機関への相談の目安



- ✓水分が全くとれていない
- ✓ぐったりしている
- ✓おしっこの量が少ない



こういった症状がある場合には
医療機関に相談をしましょう